

令和6年7月11日

球磨村立義務教育学校プログラミング教育支援業務に係る  
公募型プロポーザルへの質問に対する回答

番号	質問	回答
1	プログラミングの授業を実施するときは学年別でしょうか。それとも1～6年生、7～9年生でまとめた実施とする必要があるのでしょうか。	児童生徒の能力に応じた授業を想定しており、基本的に5年生以上は学年単位での授業実施を考えていますが、内容や難易度次第でまとめて実施できるようであれば、複数の学年をまとめて実施することも可能です。
2	総実施回数(各学年○回または○時間実施すること等の回数・時間要件)や1日の中での授業のコマ割り(1時間目・2時間目の合計90分で実施する等)の指定はございますでしょうか。	仕様書に記載している履行期間中に各学年10コマを予定しており、1コマの授業時間は前期課程児童(小学生)45分、後期課程生徒(中学生)50分です。授業実施日、授業時間、授業のコマ割りは学校と協議して決定することになりますが、授業は対面での実施を想定しているため、移動回数の都合で同じ日に複数の授業を行うことも可能です。
3	学校の中にwifi環境はございますでしょうか。	学習用に整備したタブレット端末以外を校内に持ち込んで使用する想定がありません。したがって、村から貸与するChromebookをご利用いただくか、モバイルルーター等のご用意をお願いします。
4	児童が使用するPCやタブレットは学校で用意がありますでしょうか。また、その場合、指定アプリのインストールは可能でしょうか。	児童生徒が使用するタブレット端末は1人1台ずつ所有しています。一方で、広告が表示されるような無料アプリのインストールは承認していませんので、アプリの導入が必要な場合は事前に村教育委員会の承認が必要です。可能ならば、現在使用しているChromebookに対応したアプリの導入をお願いします。
5	球磨村立義務教育学校の教職員に対し説明を行うとありますが、生徒への授業は受託者が行うものと理解してもよいでしょうか。教職員は授業の進行に関わるものとして考えておくべきでしょうか。	原則として授業の進行は受託業者に行っていただき、教職員は指導補助として関わります。なお、児童生徒の安全管理や村の教育方針に沿って授業を実施していただきたいので、教職員との連携を図ってください。

6	教材を事前に送付し保管していただく等は可能でしょうか。	教材の保管は可能です。
---	-----------------------------	-------------